

表 2-1-2 環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値

物 質	指 針 値
アクリロニトリル	1年平均値 $2 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。
塩化ビニルモノマー	1年平均値 $10 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。
水銀及びその化合物	1年平均値 $0.04 \mu\text{g Hg}/\text{m}^3$ 以下であること。
ニッケル化合物	1年平均値 $0.025 \mu\text{g Ni}/\text{m}^3$ 以下であること。
クロロホルム	1年平均値 $18 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。
1,2-ジクロロエタン	1年平均値 $1.6 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。
1,3-ブタジエン	1年平均値 $2.5 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。
ヒ素及び無機ヒ素化合物	1年平均値 $6 \text{ng As}/\text{m}^3$ 以下であること。
マンガン及び無機マンガン化合物	1年平均値 $0.14 \mu\text{g Mn}/\text{m}^3$ 以下であること。
アセトアルデヒド	1年平均値 $120 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。
塩化メチル	1年平均値 $94 \mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であること。